令和2年度事業報告

1. 概　　況

当法人会は、法人会の原点である地域に開かれた団体として「税知識の普及」「納税意識の高揚」「税制税務に関する提言」「適正・公平な申告納税制度の維持・発展」「円滑な税務行政の執行」に寄与することをめざし、併せて「地域企業と地域社会の健全な発展」に貢献することを目的に事業活動を展開してきました。

組織状況は、会員数2，651社[うち賛助会員244社(名)]と令和2年3月末に比して22社の減少。減少要因の主な理由としては、コロナ禍の経済情勢を反映し、休・廃業・解散、経費削減・営業不振、会費未納等により109社が退会となりましたが、新規獲得が87社あり、結果22社の純減となりました。

研修事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった研修が多くありましたが、上尾税務署担当官による年末調整説明会、関東信越国税局担当官によるインボイス制度・軽減税率説明会、関東信越税理士会上尾支部のご協力による法人税等申告実務研修を開催しました。また、インターネットを活用したオンラインセミナーを開催しました。この他にも、パソコンセミナーや在職老齢年金のしくみ講座等、実施可能な範囲で研修事業を実施しました。

税制税務に関する調査研究として、税制改正アンケート調査を実施し、当法人会は、2，662通の発送に対し、一般会員189件の回答で7．1％の回答率。役員分は60通の発送に対し、59件の回答を頂け、全国法人会総連合が実施する令和3年度の税制改正要望に大きく貢献できたと思料します。 また、役員企業のe－Tax利用率は、令和3年3月末91．7％と、県内15単位会の中では低位の利用率となりました。

地域社会への貢献活動では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、当初計画していた事業が殆ど実施できない状況となりましたが、WEB開催による公開講演会等、実施可能な範囲で事業を行いました。

令和3年度も、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せない中ではありますが、引き続き、「良き経営者をめざすものの団体」として、企業の繁栄と地域社会の発展に貢献すべく、魅力ある法人会事業活動を行いたく、皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

2. 総務関係

(1)令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、緊急事態宣言が2度も発令されるという事態となり、当初計画していた事業の殆どが実施できない状況となりましたが、インターネットを活用したWEBセミナーやWEB研修の実施、税金や企業経営に関する小冊子の配布、法人会ホームページのリニューアルなどを行った結果、公益法人に求められる財務基準をクリアすることができました。

(単位:回)

総事業回数及び事業内訳		公1事業	公2事業	公3事業	収益事業	共益事業	法人会計
回　数	165	71	29	4	0	18	43
比　率	100%	43.0%	17.6%	2.4%	—	10.9%	26.1%

(2)財政基盤については、令和2年度受取年会費収入見込み21，150千円に対し、21，998千円と予算を848千円上回りました。厚生収入である受取補助金については前年並みの20，730千円(未消化金額3，656千円を含む)となりました。

3. 組織関係

会員は、公益社団法人移行に伴い会費規程の制定とともに正会員と賛助会員を区分しました。組織状況は、会員数2，651社[うち賛助会員244社(名)]と令和2年3月末に比して22社の減少。入会87社(名)に対し、コロナ禍の状況を反映し、休・廃業・解散、経費削減・営業不振、会費未納による整理等の理由により109社(名)が退会となりました。

(1)支部別会員数　(単位:社、人)

	所管法人数	令和3年3月末			2年3月末会員数
		会員数	うち賛助会員	加入率	
上尾支部	3,418	972	93	28.4%	961
桶川支部	1,171	393	34	33.6%	401
北本支部	935	368	33	39.4%	377
鴻巣支部	1,227	559	56	45.6%	560
吹上支部	328	103	8	31.4%	108
伊奈支部	752	256	20	34.0%	266
合　計	7,831	2,651	244	33.9%	2,673

(2)会員数及び加入率　(単位:社)

	期初会員数	期末会員数	入会数	退会数
所管法人数	7,241	7,831	—	—
会員数	2,673	2,651	87	109
加入率	36.9%	33.9%	—	—

(3)部会会員数　(単位:人)

	期初会員数	期末会員数	入会数	退会数	卒業数
青年部会	44	40	5	2	7
女性部会	110	105	2	7	

4. 研修関係

(1)公益事業の推進に当たっては、主に研修委員会が中心となり、不特定多数のものの利益の増進に寄与すること目的として各種セミナー等を実施可能な範囲で開催しました。

(2)研修参加人員(インターネットセミナー除く)　(単位:回、人)

本部・支部・部会 / 項目別	総合計		本部実施		支部実施		部会実施	
	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員
税法・税務・会計	10	268	10	268	0	0	0	0
経営・経済・金融	7	50	7	50	0	0	0	0
その他	2	23	0	0	0	0	2	23
合　計	19	341	17	318	0	0	2	23

(3)インターネットセミナー参加人員 (単位:人)

	参加延人員
インターネットセミナー	1,198
YouTube等独自映像	91

5. 税制関係

（1）税制委員会では、3月に税制改正要望のアンケート調査実施に関する委員会を開催、法人税制、所得税制、消費税制、相続税制等の我が国の税制について問題を討議するとともに全会員を対象にアンケート調査を実施し、その結果は「令和3年度税制改正に関する提言」として取りまとめられ、地元選出国会議員・地方自治体に提言活動を実施しました。令和3年度の税制改正では、中小法人向け税制措置の適用期限延長、土地に係る固定資産税の課税標準額が据え置かれるなど法人会の提言事項の一部が盛り込まれ、実現する運びとなりました。

アンケート調査回収結果　（単位:件、人）

発送件数	回答数	回答率	役員数	回答数	回答率
2,662	189	7.1%	60	59	98.3%

（2）上部団体の全法連では、全国の各法人会の意見を集約し、本年度も関係省庁や国会議員への『税制改正要望活動』を行いました。

6. 広報関係

（1）広報誌の発行

法人あげおNO		発行月	発行部数	ほうじん（全法連）
156	（4月号）	R2. 4	3,500	春号同封
157	（7月号）	R2. 7	3,500	夏号同封
158	（10月号）	R2. 10	3,500	－
159	（1月号）	R3. 1	3,500	冬号同封

（2）広報誌発行は従来奇数月に年6回発行していましたが、平成24年度よりページ数を増加し、年4回（4・7・10・1月）の発行に改めました。

（3）ホームページはリニューアル後9年が経過したことから、令和3年2月1日を以て全国法人会総連合のサーバーに移行し、全法連仕様のホームページに全面リニューアルしました。従来からの会員検索機能をを残しつつ、より見やすく、より分かりやすいページ構成となっています。また、法人会活動を動画でご覧いただけるよう準備を行っています。（新アドレス）http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/ageo/

7. 厚生関係

（1）福利厚生制度

・経営者大型保証制度普及促進のため、役員1人1社紹介運動を展開し、下記（2）表の実績を挙げることができました。

（2）提携生・損保会社の推進項目実績　（単位:億円、先、件、%）

	大同生命保険		（一人一社紹介運動）		AIG	Aflac
	保障金額	新規企業	紹介役員数	成約件数	新規企業	新規企業
目　標	47.9	24	60	16	40	35
実　績	28.1	11	12	7	52	12
達成率	58.7%	45.8%	20.0%	43.8%	130.0%	34.3%

＊大同生命保険株式会社・・・経営者大型保証制度（役員1人1社紹介運動）

AIG損害保険株式会社・・・ビジネスガード（社長・役員・全従業員対象）

Aflac生命保険株式会社・・・がん保険等（個人のための保障制度）

8. 社会貢献活動関係

・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、当初計画していた事業が殆ど実施できない状況となってしまいました。コロナ禍の中においても実施可能な範囲で社会貢献会活動を行いました。

＜主な社会貢献活動＞

・さいたま緑のトラスト協会への協力

埼玉の優れた自然及び貴重な歴史的環境の取得を目指しているトラスト協会の趣旨に賛同し、講演会等の際に募金活動を行い、トラスト基金に14，150円を寄贈しました。

・鴻巣びっくりひな祭り2021(協賛金15,000円) 鴻巣支部

・JR吹上駅前ライトアップ事業(協賛金10,000円) 吹上支部

・伊奈町成人式記念事業助成として150，000円を寄附しました。伊奈支部

・公開講演会（WEB開催）の実施について

①AIG損害保険㈱共催『自然災害・新型感染症に備えた事業継続力の強化について』
講師 木村 康弘 氏（参加者14名）

②『逆境に負けない強い中小企業の在り方　withコロナafterコロナの時代に向けて』
講師 中村 朱美 氏（参加者12名）

③アフラック生命保険㈱共催『がんはもう怖くない～最先端治療法と戦国武将の健康術に学ぶ～』
講師 植田 美津恵 氏（参加者65名）